



☆ 校木「大いちょう」の恵みをうけて ☆

10月になると、校庭のイチョウの木2本に、たくさんのぎんなんが付き始めます。そのうち1本は、栃本小が誕生した約150年前から子どもたちを見守ってくれている校木「大いちょう」です。栃本小と言ったら「ぎんなん」と言うように、ぎんなん活動は栃本小の特色ある教育活動の一つです。今年度は、教育課程に位置付け計画的に実施しました。

収穫作業を全児童が行いました。朝の活動や生活、総合的な学習の時間を使って行いました。ぎんなんを洗って販売できるようにする作業は、5年生と6年生が手伝いました。合羽を着て長靴をはき完全武装でぎんなん洗いを行いました。ぎんなんは、きれいになるまで約10回の水洗いがが必要です。その大変さを5、6年生は体験しました。きれいになったぎんなんを、販売できるものとそうでないものに仕分けする作業は、5、6年生に加え4年生も手伝いました。6年生や先生に教わりながら仕分けすることができました。袋詰めは、3年生も手伝いました。6年生からやり方を教わり3年生だけでもできるようになりました。いよいよ販売です。5、6年生が5日間にわたって昼休み地域の方に販売しました。地域の方は、楽しみにしてくださっていたようで初日からたくさんの方がお見えになりました。ご自分やお子さんが、秋山川でぎんなん洗いをした体験談をお話してくださった方、なかなか学校に来る機会がないので懐かしんでいる方もいらっしゃいました。地域の方とふれあういい機会となりました。

子どもたちは、ぎんなん拾いやぎんなん洗いを文句も言わず行っていました。匂いがあり嫌がる子どももいるかと思いますが、栃本の子はさすがです。自分たちが収穫したぎんなんを地域の方々が喜んで買ってください、そんな体験はなかなかできません。体験を通して、郷土愛や自然の大切さ、働くことの意義など多くのことを学ぶことができたことでしょう。



◎ぎんなんを洗い皮を取り除きます

◎きれいになったぎんなんを袋詰め

◎地域の方に販売

ぎんなん販売金額 135,000円

地域の方がたくさん訪れてくださいました、子どもたちは「こんにちは、いらっしゃいませ」「ありがとうございます」など、人に物を売る接客態度を学ぶことができました。

11月26日(金)までの5日間で135,000円の売り上げになりました。ご協力ありがとうございました。今年は、ぎんなんの実りがよく残りもありますので、ご希望がありましたらお電話ください。また、12月15日(水)の授業参観時にも販売させていただきます。ご協力をお願いいたします。

1袋500g 500円です



～おねがい～

- 冬季の帰宅時刻は16時30分です。(11月～2月)この時刻には帰宅するようよろしくお願いいたします。
- 質の良い睡眠を十分とれていますか。就寝時刻の1時間前までには、ゲームやパソコン、スマホの画面は消しましょう。脳が安定した状態で眠りにつくようよろしくお願いいたします。